

平和が丘防災タイムズ 第36号

平和が丘学区防災委員会

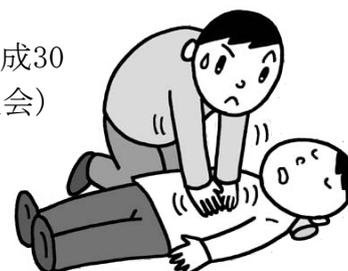
例年になく記録的な猛暑が続いた夏も過ぎ、幾分か過ごしやすくなったとは言え、まだまだ暑い日が続いています。夏の疲れが出やすい時節柄、くれぐれもご自愛ください。さて、平和が丘防災タイムズ第36号では、学区内の防災活動について紹介します。

○ 平和が丘学区内の防災活動

(1) 学区総合防災訓練

平成30年6月17日(日)に平和が丘小学校体育館において「平成30年度平和が丘学区総合防災訓練」を開催し、各自治会(自主防災会)からの参加者や関係者も含め総勢140名が参加しました。

今回は、名古屋大学減災連携研究センター(減災館)の特任准教授 荒木裕子先生をお招きし、熊本地震での実体験を基に災害発生時の対応などの防災講話を全員で聴講した後、参加者を4つの班に分けて「応急手当訓練(心肺蘇生法)」を実施しました。



講演中で説明されていた「自助」(自分の身を守る)と「共助」(地域の取り組み)については、講演後の被害想定ワークの中で「災害時に困らないために行うこと」として多くの方が挙げておられました。自助・共助は防災委員会としても最も重要視して啓蒙活動を行っているものであり、その面でも有意義な防災訓練であったと思います。

(2) 自主防災会防災訓練

自治会の自主防災訓練計画がまとまりました。既に実施された自治会もありますが、これから開催するところは、多くの住民の方の参加をお願いいたします。

自治会名	一丁目・二丁目	三丁目	四丁目北	四丁目南	五丁目・八前三
実施日	10月14日(日)	10月20日(土)	6月2日(土)	9月22日(土)	9月30日(日)
場 所	コミセン	第一公園	濁池公園	第二公園	コミセン
実施内容	防災講話 ※詳細検討中	初期消火・安否確認 情報伝達・避難誘導	初期消火訓練 搬送訓練	初期消火訓練 救出搬送訓練	震災シミュレーション 安否確認・図上訓練
自治会名	公務員住宅	光が丘ハイツ	日車マンション	平和が丘住宅	
実施日	9月15日(土)	7月16日(月)	10月28日(日)	11月10日(土)	
場 所	敷地内	敷地内	敷地内	敷地内	
実施内容	震災シミュレーション 防災ビデオ	初期消火・応急手当 実践型自主防災講習	初期消火訓練 応急手当訓練	救出訓練 避難所運営訓練	

※訓練日程や内容の詳細は、各自治会からの案内をご確認ください。

(3) 自主防災会長研修・班長研修

- ① 7月1日(日)に名東消防署において名東消防署主催の防災リーダー研修が開催され、平和が丘学区から8名の自主防災会長が参加し、震災シミュレーション訓練(安否確認、情報収集伝達訓練、救出訓練、初期消火訓練等)が行われました。また、防災に関する日頃の実施内容を各自主防災会長に記入いただきましたが、その内容は消防署が評価し防災診断書として各自主防災会長にフィードバックされる予定です。

- ② 7月8日(日)に名東消防署において、平和が丘学区主催の自主防災会長班長研修を開催しました。自主防災会副会長や消火班長・救出救護班長・避難誘導班長など40名の方が参加され、災害を想定した実践的訓練(活動要領の説明やジャッキによる救出訓練、応急手当訓練、応急担架による搬送訓練等)が行われました。



(4) 防災あんしん調査票の実施

既に各ご家庭から提出されていると思いますが、今年も第15回防災あんしん調査票による調査を行い、災害時の安否確認・救出救護、支援物資・救援金などの基礎資料、要援護者の事前把握に限定して使用させていただきますので、今後も積極的に記入し提出願います。なお、まだ提出されておられない方は各自治会長に早急に提出をお願いします。

○「学校法人 東邦学園の防災への取り組み」(学校法人 東邦学園)

平素よりお世話になっております東邦学園から、大学・高校を併せた学園としての防災・減災に対する取り組みについて寄稿いただきましたので、掲載させていただきます。

学校法人 東邦学園の防災への取り組み

学校法人 東邦学園 愛知東邦大学
総務委員会 (防災担当)

平和が丘学区の皆様におかれましては、日頃から本学の教育活動にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

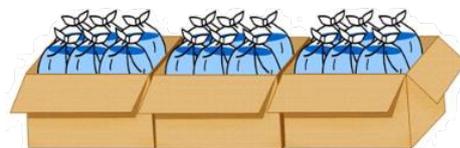
学園では、地域に開かれた教育機関としての役割を果たしていくことを常々考えているところです。大学では図書館施設などの開放、高校ではオーバルランチルームなどの貸し出し等を地域の皆様方を優先的に配慮させていただいています。大学の図書館では、親子連れで楽しく絵本を開いている様子が実に微笑ましく、学生にとっても有意義な空気感をつくってくれています。高校では、オーバルランチルームを平和が丘学区の組長会議や役員会、あるいは子供会でご活用いただいています。今後とも、ご要望などがございましたらなんなりとお申し付けください。

さて、学園では高校が名古屋市指定緊急避難場所および指定避難所として指定されています。駐輪場の2階の防災倉庫には、名古屋市の避難物資も配備されています。大学内にも防災倉庫内に一定の物資を備えています。万が一の際には、地域の皆様方のお役に立てることもあるかもしれません。高校では毎年4月、大学では毎年9月に防災訓練を実施しています。いずれは学区の皆様方と合同で、大規模な訓練や情報共有ができればと考えております。

平日昼間の平和が丘学区には、生徒や学生が多く集います。地域の皆様から愛され、頼りにされる人材そして学校であるよう今後も努力いたしますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

□防災お役立ち情報

年々ゲリラ豪雨や大雨による被害が増加しています。家屋への浸水を防ぐには、水をせき止めるか別な方向へ誘導するしかありません。そんな時は、身の回りにあるもので比較的簡単に作れる「水のう」や「簡易止水板」が有効です。また、水のうは、低地においてトイレや排水溝から泥水が逆流する「排水溝逆流浸水」対策にも有効です。



〔水のう〕 手順①40～45リットル程度のごみ袋を二枚重ねて水を入れる。

手順②中の空気を押し出し、袋の口をねじって縛る。

〔簡易〕 方法(1)長めの板を置き、水のうを段ボールの箱に入れて並べ、止水板にする。

〔止水板〕 方法(2)土を入れたプランターをレジャーシートで巻き止水板にする。

方法(3)水を入れたポリタンクを並べ、レジャーシートなどでくるみ止水板にする。

<編集後記>

平成30年7月豪雨により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

9月2日(日)に高針小学校で開催された名東区総合防災訓練に参加してきました。災害発生時には地域での救援救護活動が極めて重要ですが、いざという時に迅速かつ円滑に行なうためには、日頃からのこうした訓練が大変重要であることを改めて認識しました。



平和が丘だより

検索